

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高温工学試験研究炉（H T T R）  
原子炉施設に係る定期事業者検査についての面談

2. 日時：令和3年1月12日 16時00分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

大東首席原子力専門検査官、松本主任原子力専門検査官、

大和田原子力専門検査官、岡田技術参与、小泉技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

大洗研究所高温工学研究炉部H T T R計画課長 他5名

5. 要旨

○ 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）から、高温工学試験研究炉（H T T R）原子炉施設の定期事業者検査報告書について、資料に基づき説明があった。

・令和3年9月末の再稼働に向けて、制御棒の引き抜きを伴う試験を令和3年7月31日から、炉性能を確認する最後の検査を令和3年9月27日・28日に予定しており、定期事業者検査について、原子炉長期停止中において継続的に機能維持を要する設備の検査から、施設全般に係る定期事業者検査に変更する。

○ 原子力規制庁から、以下の内容を伝えた。

・再稼働前の施設全般に係る定期事業者検査であることから、可能な限り、原子力事業者等における「使用前事業者検査、定期事業者検査、保安のための措置等に係る運用ガイド」の要求事項を記載したものを提出すること。

・特別な定期事業者検査として、既の実施した検査項目及び今後実施する定期事業者検査については、適合性確認のための追加工事等により検査結果への影響の有無を評価し、必要な場合には再検査を実施すること。

○ JAEAから、検討する旨回答があった。

6. その他

資料1：H T T R原子炉施設の定期事業者検査について（変更）

資料2：H T T R原子炉施設 施設管理実施計画（設備保全整理表、検査要否整理表）

以 上